

きたきゅー

通巻第64号

北Qみらい NO.22



【発行】
 〒806-0021
 北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
 コムシティ5階
 北九州市立聴覚障害者情報センター

【連絡先】
 TEL 093-645-1216
 FAX 093-645-3335
 E-mail
 kitakyu-video@wel-tobata.jp

報告1：聴覚障害者情報センターのつどい 平成30年9月2日(日)



夏休み最終日の9月2日(日)に開催いたしました。

当センターに関わる方々のご参加ご協力により、盛りだくさんの体験参加型イベントになりました。聴覚障害のある方たちとのコミュニケーションをクイズやゲーム、太鼓、ダンス、物づくりなどをとおして楽しく体験していただいたようです。福祉機器の紹介・体験コーナーも大盛況でした。スタンプラリーの景品、ゲットされた方、喜んでいただけたでしょうか？

今後も、より多くの方々に聴覚障害・盲ろうへの理解や支援が広まることを願います。



予告1：情報提供事業「終活セミナー2018」 平成30年11月12日(月)

九州国際大学地域連携センターとの共同事業である「終活セミナー」を今年も開催します。

一昨年は「終活って何？」を学習し、昨年は「お墓のこと」を学習しました。今年のテーマは「おひとり様」です。「おひとり様って何？」と思った方、答えはセミナーの中でお話があります。みんなで一緒に学びましょう。

テーマ：そこが知りたい！『おひとり様事情』
日時：11月12日(月) 13:30~15:30
**場所：西部障害者福祉会館
 501・502・503会議室**
**講師：神田 紀久男氏
 (上級終活インストラクター)**

お知らせ

次回の情報提供事業は
 11月26日(月)に開催予定です。
 テーマは...
 「FAX 119
 ・あんしんメール119」
 ぜひ、ご参加ください。

紹介1：「字幕グラス」体験談 ～ 高田 篤さん(市内在住) ～

8月19日(日)福岡市のキャナルシティ博多にて、演劇好きな奥様と一緒にミュージカル「リトルマーメイド」を観た高田さんにお話を聞きました。



Q. きっかけは？

字幕グラスの利用は東京や大阪だけで、福岡はまだ先だと思っていました。そんな時、福岡ろうあニュースに「福岡にも字幕グラスが採用」という記事を発見！さっそくチケットを購入し、字幕グラスを予約しました。

Q. 字幕グラスの予約方法は？

電話とFAXどちらも可能です。先に購入したチケットの座席番号をFAXで送ると、「日常生活でメガネを使っていますか？」などの質問や、「利用料1千円、保証金3千円ですが、障害者は利用料が無料。観終わって字幕グラスを返却すると、保証金は戻ってきます」という説明がFAXで送られてきます。

Q. 当日の様子は？

会場は長蛇の列でした。受付では手話が通じず、筆記で話しました。字幕は英語、中国語、韓国語、日本語があり、私たちは日本語を選びました。次に注意事項の説明後、実際の席に座り字幕グラスと受信機を装着し、見え方を確認します。公演は3時間あり、1時間ごとに休憩がありました。

Q. 字幕グラスを使った感想は？

字幕はメガネの下の方に映り、テレビの字幕を見る時と似ています。文字は白色で見やすく、字幕と演者が重ならず、妻も喜んで観劇していました。舞台の右端や左端に顔を向けると字幕も一緒に移動し、ミュージカル自体も見やすかったです。個人的には、長時間かけていると目が疲れました。また、メガネ自体が重く、特に妻は何回もズリ落ち大変だったようです。もう少し軽量化してほしいです。

みなさんへ一言どうぞ！

初めての字幕グラスで楽しめました、演劇が好きな方へお勧めです。ぜひ、使ってみてください。必ず事前予約してから行ってくださいね。



字幕グラス(左) 装着の様子(右)

報告2：意思疎通支援担当者研修会

平成30年7月25日(水)～27日(金)

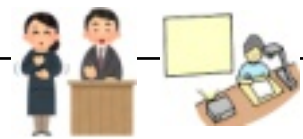
京都市聴覚言語障害センターで開催されました。3日間の研修で各地の情報提供施設のコーディネーター業務を担当する職員が課題を整理し通訳者の資質向上と派遣事業のあり方を考えることを目的に行なわれます。

毎年様々なテーマで講義を聞いたり情報交換をして各地のコーディネーターの方々の取り組みに刺激を受ける良い機会でもあります。その中で今年度は昨年に引き続き「スーパービジョン」の学習をして手話通訳者が専門職として成長していくための教育的な取り組みが大切であることを改めて感じました。通訳現場はいつでも「ひとり」ですが、「通訳者は一人では育てないし育たない」ということを学んできました。

講師：九州産業大学 倉知 延章氏

予告2：情報保障付き講演会(手話・要約筆記)

講演会などに情報保障がありますので、関心がある方はぜひご参加ください。



テーマ	月日	時間	会場	主催	情報保障
公共施設マネジメント講演会	11月1日(木)	18:00～20:00	ウェルとばた中ホール	北九州市	手話 要約
北九州市SDGS未来都市キックオフイベント	11月4日(日)	14:00～16:00	北九州芸術劇場中ホール	北九州市	手話 要約
北九州市障害者芸術祭ステージイベント	11月25日(日)	13:00～16:30	ウェルとばた大ホール	北九州市 身体障害者福祉協会	手話 要約
平成30年度人権週間記念講演会	12月4日(火)～ 12月10日(月)	13:00～16:00	各区の施設 テーマ未定	北九州市	手話 要約

報告3 : ふれあいの会「地元の施設見学」

平成30年7月19日(木)

北九州市中央卸売市場とTOTOミュージアムの見学に行ってきました。参加者はスタッフを含め31名。前半は北九州市の食の流通を学び、その後は広い敷地内をバスで青果市場まで移動。「競り模擬体験」をしました。本物の競りで使用する、小さな黒板とチョークを借りて、宮崎県産のマンゴーや玉ネギ、キュウリを競り落とす体験をしました。最初は実際の競りの様子を見せてもらいましたが、あまりにも早くてわからないまま、参加者も唖然としていました。その後、いよいよ本番。競り人さんがゆっくり競りを進めてくれたので参加者はそれぞれ値段を黒板に書き、競り体験を楽しむことができました。

後半は、TOTOミュージアムの見学に行きました。住宅設備機器で有名な北九州市地元の会社です。設立から現在に至るまでを字幕付きのスクリーンを見ながら歴史を教えてもらい、その後は2つのグループに分かれ昔のトイレから現在のウォシュレット、無重力に近い経験ができる高級な浴槽などを見てまわり、みなさん感動していました。

見学先の方々はパネルや字幕付きの映像での説明をしてくださり、盲ろう者には、一部ですが実際に触って鑑賞させてもらうこともできました。『障害者への理解、配慮が嬉しかった』『普段はテレビで見ていた競りの体験ができて楽しかった』など参加者から感想をいただきました。障害を理解していただき、配慮して下さったみなさんに感謝するとともに、今回の見学は地域の人とつながる「ふれあいの会」として有意義な見学になったと思いました。



パネルを使って食の流通を解説

報告4 : 聴覚障害児(者)のためのコミュニケーションワークショップ

平成30年8月4日(土)

テーマ : 「多様性を力にする社会 ~ろうLGBTQの立場から~」

昨年の「聲の形」に引き続き、今回はマスコミやメディアでも目にするようになった話題の「LGBTQ」に関するワークショップを開催することができました。

第1部は、小学生向けDVD『LGBT』の上映と、その後の講演では、LGBTQの基礎知識と用語解説の手話表現を学び、ろう性的マイノリティの現状や、LGBTは人間だけでなく他の生物にもあることに驚かされました。

第2部は、ワークショップです。性別を4つの要素に分けて、グループごとに支援を含めたさまざまな問題の討議が行なわれ、支援アイテムの丸いカードを選んで貼り出しました。まとめとして、各グループより発表を行ない、それぞれが直面している課題について協力してくれる仲間を作っていくことの大切さが解決策としてあがっていました。

最後に講師の二人から総評として、カミングアウトを受ける時の条件などを話されました。一人一人のあり方、生き方が違うことに気付かされ、人の性や生き方は多様であり、どんな生き方をするのかは自分で決めていいことを理解させてくださり、とても参考になりました。



講師の山本芙由美氏(左)と諒氏(右)

情報1 : 日本語字幕付き上映日の映画案内(10月)

『コーヒーが冷めないうちに』
字幕上映日
10月21日(日)~10月24日(水)

『散り椿』
字幕上映日
10月28日(日)~10月31日(水)
どちらも1日1回以上上映



お問い合わせ
T・ジョイリバーウォーク北九州
〒803-0812
北九州市小倉北区室町1-1-1
リバーウォーク北九州デコシティ4F
連絡先
TEL:093-573-1569
FAX:093-573-1653
MAIL
kitakyushu@t-joy.net

報告5：派遣事業の件数 出-タ (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)

専任手話通訳者

	個人	団体	計
7月	230	10	240
8月	212	7	219
9月	211	6	217
総計	653	23	676

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
7月	12	0	12
8月	18	3	21
9月	10	2	12
総計	40	5	45

要約筆記者

	個人	団体	計
7月	18	6	24
8月	14	4	18
9月	15	5	20
総計	47	15	62



DVD制作のコーナー



紹介2：北九州市立聴覚障害者情報センターのDVD字幕制作

字幕ボランティア「クレヨン」の協力で、前号にて紹介した作品に続き、アニメ6番組の字幕挿入を制作しました。DVD貸出を行ないますのでご利用ください。(平成31年3月頒布予定)

- ちびまる子ちゃん
- 「まる子、東海道線駅弁の旅」の巻
- 「3年4組に宇宙人が？」の巻
- 「何度も楽しい新聞紙」の巻
- 「まる子、ブルマのゴムに振りまわされる」の巻

- 名探偵コナン
- 「待合室の7人」
- 「曇柄寺が隠す秘密」



人気漫画「ちびまる子ちゃん」の作者として知られる漫画家のさくらももこさん(本名は非公表)が8月15日午後8時29分、乳がんのため死去されました。静岡市出身の53歳。8月28日付の各新聞紙が一面で伝えていました。心からご冥福をお祈り申し上げます。




編集後記：小倉城とジェットコースター

北九州市は市民向け講座が豊富です。この秋から、休みを利用して「北九州観光市民大学」を受講しています。市立大学との連携事業で、講義は大学内にて学生と一緒に受け、視察は市内各地の観光名所へ出かけるといった内容です。

まだ始まったばかりですが...県外出身の私には知らないことだらけ。初回の講義で「小倉城にジェットコースターがあった」と聞き、どんな感じが想像しながら帰宅。すぐにインターネットで調べてみました。数枚の写真が見つかり、そこには小倉城を取り巻く松林、その手前には確かにジェットコースターが写っています。経緯を調べてみると、旧小倉市制60周年を記念して、1960年「伸びゆく北九州 小倉博覧会」を開催。その時に、当事の北九州5市合併を推進するシンボリックな存在として小倉城天守閣とジェットコースターが建造されたとのこと。その跡地には今の市庁舎が建設されています。今後は旧市が歩んできた歴史を学ぶことで、もっと北九州市のことについて知りたいと思います。実際にジェットコースターに乗ったという方、いらっしやいましたら、お話を聞かせてくださいね。



貸出状況の出-タ

	貸出人数	貸出本数
7月	9	23
8月	11	28
9月	15	43
総計	35	94